

平成30年度 PTA本部役員

平成30年度PTA総会において、下記のPTA本部役員が承認されました。

会 長：江寺 弘

副会長：赤塚 誠 上田文江 小倉 弘 羽成邦男 (校長)

監 事：瀧川典男 猪野瀬 武 福島正明

書 記：持丸信彰 綿貫まり子



平成30年度PTA会長を務めさせていただきます江寺と申します。皆様には平素からPTA活動にご理解・ご協力いただき感謝申し上げます。本校は創立118年を数える県内でも有数の伝統校でもあります。その歴史の中でPTA活動に尽力させていただくことは嬉しくもあり、また、重責も感じております。その名前に恥じないよう活動に取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

さて、具体的にPTA活動とはどんなものなのか？ということですが、文字通り「parent-teacher association」の略称で、保護者と教師の連携を意味しております。生徒達が学校生活をおくるうえでより良い環境づくりを、保護者と教師が協力して実施していくものです。本校PTAとしては、白龍祭への参加、茶話会の実施、PTA便りの発行等の活動をしております。目的としては、保護者間の交流による情報の共有化および生徒の学校生活の把握です。高校では広範囲から生徒が通学してまいりますので、小中学校と比較するとなかなか疎遠となりがちです。また生徒達も多感な時期でもあり、なかなか学校での出来事も親に話をしなくなる時期でもあります。ぜひこの機会に積極的に活動に参加いただき交流を深めていただきたいと思います。

また、本校は「誠実」「剛健」「高潔」「協和」の校訓のもと、学校一丸となって活動を進めております。その一環として、文科省から「スーパーサイエンスハイスクール (SSH) の指定を受け、今年で5年目 (最終年) になります。世界に通用する科学系人材の育成を目的に特別指定校として活動してまいりました。生徒も各種の研修ツアーや発表会を通して、よい経験をされたことでしょう。本年は最終年でもあり、これまでの実績および今後の活動に向けてのまとめの年でもあります。最後まで気を抜かずにより遂げてください。

最後に繰り返しとなりますが、PTA活動は保護者の皆様の協力なしでは成り立ちません。活動を通して、他の保護者の動向や学校の方針等を把握したうえで我が子の将来を見守る、あるいは相談相手になってあげる、そんなお手伝いをさせていただけたらと思います。